

## 平成21年度事務事業評価シート (20年度実施事業分)

事業番号		05 01 12	中期総合計画主要施策番号		3 - 02	担当課	部・課	衛生部 医療政策課	
事業名		医療施設近代化施設整備事業					内線	2620	
							E-mail	iryo@pref.nagano.jp	
事業の概要等	事業の目的	医療施設の大規模な施設整備事業に対して補助し、医療施設における患者の療養環境の改善、医療従事者の職場環境の改善等を図る。							
	事業の必要性	【現状(事業の目的との間にどのようなギャップがあるか)】 県内の医療施設の中には、建築後年数が経過して老朽化が進み、患者の療養環境や医療従事者の職場環境が整備されていない場合もある。							
		【原因分析(ギャップが発生している原因は何か)】 医療施設の新築・増改築や大規模改修には多額の経費がかかるため、医療施設の開設者の負担が大きい。							
		【課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)】 医療施設の大規模な施設整備事業に対して補助することにより、医療提供体制を整備する必要がある。							
	事業内容	医療施設の開設者が行う大規模な施設整備事業に対して補助する。(補助率: [国]0.33)							
実施期間	S61 ~		根拠法令等	医療提供体制施設整備交付金交付要綱					
成果と達成状況	事業の目指す成果		達成度(期待どおり)の判定基準(H20)			達成状況		評価	
	医療施設の施設の充実により、患者の療養環境、医療従事者の職場環境を改善し、医療提供体制の整備を図る。		医療施設の施設整備事業に対して助成する。(2施設)			医療施設の施設整備事業に対して助成した。(2施設)		a.期待以上 b.期待どおり c.やや下回る d.期待以下	
事業コスト	区 分		単位	19年度	20年度	21年度(当初)	20年度の概要		
	最終予算額 (A)		千円		257,591	547,723	国庫・県単	国庫	
	決 算 額 (B)		千円		169,049		実施方法	補助	
	B(H21はA)のうち一般財源		千円		0		歳出節別内訳等	・補助金:169,049 (単位: 千円)	
	概 算 人件費	従事する職員数	人		0.03	0.03			
	概算人件費 (C)		千円		214	214			
概算事業費 (B(H21はA) + C)		千円		169,263	547,937				
事業実績	内 容		単位	19年度	20年度	21年度(予定)	左記以外の20年度の実績		
	施設整備箇所数		施設		2	2			
事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明						
	事業のニーズの変化		増加	横ばい	減少	判定の説明	・補助に対するニーズは横ばい。 ・医療施設の施設整備には多額の経費を要し、県が関与して事業者に助成することは必要。 ・事業内容は事業者から提出される事業計画を精査して判断しており、当面、有効性・効率性を高める余地はない。		
	県の関与を見直す余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	有効性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	効率性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	課題の総括		医療施設の新築・増改築や大規模改修には多額の経費がかかり、医療施設の開設者負担が多めで、経営にも影響を与えるため、引き続き支援していく必要がある。						